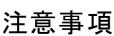
取扱説明書

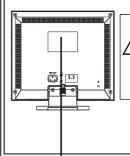
FlexScan® L355

液晶カラーディスプレイ





背面パネル上の注意事項の表記



注意: 感電のお

注意: 感電のおそれがあります。開けないでください。

Attention: Risque de choc electrique. Ne pas ouvrir.



Achtung: Gefahr des elektrischen schlages. Rückwand nicht entfernen.

警告: 高圧注意 サービスマン以外の方は裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

The equipment must be connected to a grounded main outlet.
Jordet stikkontakt skal benyttes når apparatet tilkobles datanett.
Apparaten skall anslutas till jordat nätuttag.
電源コードのアースは必ず接地してください。

ラベル

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



禁止の行為を示すものです。



安全のため、アース線を接続する指示を示します。



擎生

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う 可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。



i

•



⚠ 警告

● 万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く。

-(1)-

点検、修理の必要があります。

異常現象(煙、変な音、においがするなど)が発生した場合、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートにご連絡、ださい。そのまま使用されると火災や感電、 故障の原因となります。



- 裏ぶたを取り外したり、ディスプレイを改造したりしない。 本体内部には、高電圧や高温になる部分があり感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。
- ・異物を入れない。 本体の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、 火災や感電、故障の原因となります。
- ディスプレイの近くに液体の入ったものを置かない。 ディスプレイの内部に液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。 万一、ディスプレイ内部に液体をこぼした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ださい。



- 液晶パネルが破損した場合は素手で触れない。 版はパイルが破損した場合は素子で無れない。 ディスプレイが破損した場合、破損部分に直接素手で触れないでださい。触れる場合には、液を通さないポリの手袋などを使用してください。もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。 万一漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口 が間をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。
- ディスプレイを廃棄する場合は一般の廃棄物と一緒にしな い。 い。 ごみ廃棄場で処分されるごみの中に液晶ディスプレイを捨てないで、ださい。本機に使用の蛍光管(パックライト)の中には水銀が含まれていますので、ディスプレイの廃棄にあたっては地方自治体の条例または規則にしたがってください。
- → 付属の電源コードを100VAC電源に接続して使用する 付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。誤った接続を すると火災や感電の原因となります。



i i

E0-j.p65





働



• 装置は必ず接地する。

接地しないと感電の原因となります。

電源コードを傷つけない。

-

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持つ。
 電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグの部分を持ってください。コード部分を引っ張るとコードが傷ついて、火災、感電の原因となります。

• 次のような誤った電源接続をしない。

- ・取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。タコ足配線。
- ・電源回路に負荷をかけすぎないでください。火災を引き起こしたり感 電する恐れがあります。
- ・電源コードを正しく接続するために、電源コードを付属のユニットコ ネクタおよび壁のコンセントに直接、しっかり差し込んでください。さもなければ火災を引き起こしたり感電する恐れがあります。
- プラスチック袋をお子供の手の届かないところに保管する ディスプレイを包装してあるプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原 因となります。

• 安定した場所に置く。

女とした骨がに置い ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置くと、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。 万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾー サポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因と なります。

-

次のような場所には置かない。
 火災や感電、故障の原因となります。
 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
 直射日光や照明光などが直接画面にあたる場所や熱器具、加湿



•



● 一日の作業の終わりや長期不在などで、ディスプレイを使用 しない場合には電源プラグも抜く。

安全および省エネルギーのため、ディスプレイの電源スイッチを切った後、電源プラグも抜いてください。

● クリーニングの際は電源プラグも抜く。 プラグを差したままで、クリーニングをおこなうと感電の原因となること があります。



- クリーニングの際には溶剤や薬品などを使用しない。 シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなどの溶剤や薬品は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
- 電源プラグ周辺は定期的に掃除する。

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となることがあります。

● 埃のない場所で常に液晶ディスプレイを使うようにしてくださ W.

液晶ディスプレイ内部に埃がたまると、火事や故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグをさわらない。 濡れた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしないでください。感 電の原因となることがあります。



- 運搬のときには、以下のことに注意する。
 ディスプレイを移動するときは、電源コードや信号ケーブルを外してください。手足や周囲にケーブルやコードを引っ掛けたりして、けがの原因となることがあります。
 ディスプレイを移動させるときは、右図のように画面の下部を両手
 - で持つようにしてください。落としたりするとけがや 故障の原因とな ることがあります
 - 運搬の際、周囲のものにぶつけたりしないでください。液晶パネルや内部の蛍光管 (バックライト)を破損し、けがの原因となることがあります。万一、破損した場合には販売店またはエイゾーサ ポートにご連絡ださい。
- 電源プラグの周囲にものを置かない。



異常現象が発生した場合、すぐ電源ブラグを抜くことができるよう に、周辺にものを置かないでください。

は、周辺にものを直がないでくたさい。
通気孔をふさがない。
・通風孔の上や周囲に本や書類など、ものを置かないでください。
・ディスプレイを風通しの悪い狭いところに置かないでください。
・ディスプレイを横倒しや、逆さにして使わないでください。
上記のように通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や故障、感電の原因となることがあります。



i v

E0-j.p65 99/08/09, 11:09



その他

• 見やすく、また設置しやすいように、本体は目の高さよりやや低い位置にセットしてください。 また、長時間ディスプレイを見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

-

- 画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。
- 液晶ディスプレイに使用される蛍光管(バックライト)には寿命があります。画面が暗(なったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。
- 液晶パネル面やパネルの外枠は強押さないでください。強料すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。 (液晶パネルを押したあとが残った場合、画面表示を白い画面などに変更すると解消されることがあります。)

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。 傷が付く恐れがあります。 なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。





-

目次

はじめに

梱包内容	2
液晶ディスプレイをご使用になる前に	3
セットアップ	4
液晶ディスプレイを使用す	る
タイミング・モードの設定	5
画像調整	6
その他	
仕様	9
トラブルジューティング	10

日

本

はじめに

このたびは当社液晶ディスプレイをお買い求めいただき、誠にありがとう ございます!

注: 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送のために保管していただくこと をおすすめします。

注:このユーザーズガイドの"Windows®"のロゴは、以下のMicrosoft®オペレーティング・システム: Windows '95、Windows '98、Windows NT®(4.0)、Windows ME を指しています。

FlexScan L355 の梱包内容は以下の通りです。

- ・ 液晶ディスプレイ本体
- 信号ケーブル(付属)
- 電源コード
- 取扱説明書
- 保証書
- オーディオケーブル

日本



液晶ディスプレイをご使用になる前に

⚠ 警告

- 安全のために注意事項(iからvページまで)を必ず お読みください。
- 液晶ディスプレイの調整を行う前に、5ページの「タイミング・モードの設定」をお読みください。容易に適切な画像が得られます。

日

本

語

-

セットアップ

1信号ケーブルを接続する

液晶ディスプレイとパソコンの電源が 共にオフになっていることを確認して ください。ビデオケーブルにパソコン を接続します。

2電源コードを接続する

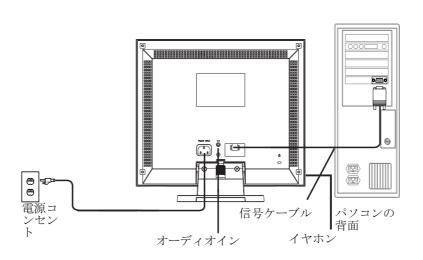
電源コードを正しくアース接続された 電源コンセントに接続し、次に液晶 ディスプレイに接続します。

3 液晶ディスプレイとパソコンの 電源を入れます

液晶ディスプレイの電源を入れ、**次に**パソコンの電源を入れます。

4 Windowsユーザー: タイミング・モードを設定する

タイミング・モードを設定する手順は 5ページを参照。



4

E1-j.p65

00/02/08, 18:33



ディスプレイを使用する

タイミング・モード設定

タイミング・モードは解像度とリフレッシュレート(垂直周波数)で構成されて います。液晶ディスプレイを接続した後にタイミング・モードを設定して下さ い (4ページを参照)。タイミング・モードを設定した後、OSDを使用して (6-8ページ)画像調整を行います。

液晶ディスプレイの推奨タイミング・モードは: 1024 x 768 @ 60Hz です

タイミング・モードを設定するには:

- 1 解像度を設定する: Windowsのデスクトップで右クリックする > プロパティ > 設定 > デスクトップ領域 > 解像度を設定する (1024 x 768など).
- 2 リフレッシュレートを設定する:詳細 はグラフィックス・カードの取扱説明 書を参照してください。

注: 容易に適切な画像を表示するには、以下のプリセットされたタイミン **グ・モード**表からタイミング・モードを選択します

プリセットタイミングモード (推奨 VESA® 1024x768@60Hz)

VGA 640 x 400 @ 70Hz VGA 640 x 480 @ 60Hz VESA 640 x 480 @ 75Hz VESA 720 x 400 @ 70Hz VESA 800 x 600 @ 56Hz VESA 800 x 600 @ 60Hz VESA 800 x 600 @ 72Hz VESA 800 x 600 @ 75Hz VESA 1024 x 768 @ 60Hz VESA 1024 x 768 @ 70Hz VESA 1024 x 768 @ 75Hz Macintosh 640 x 480 @ 67Hz Macintosh 832 x 624 @ 75Hz

警告:下の最大リフレッシュレート を超えるグラフィックス・カードをパソコ ンに挿入しないでください。液晶ディスプレイの故障の原因となります。

最大リフレッシュレート

1024 x 768 NI @ 75 Hz 640 x 480 NI @ 75 Hz 800 x 600 NI @ 75Hz

(NI=ノン・インタレース)

5

E2-j.p65

00/02/19, 9:55



H

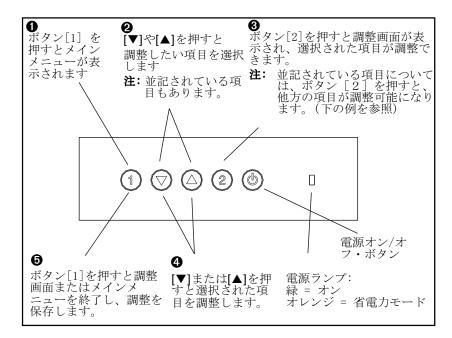




画面調整

液晶ディスプレイの画像を調整するには、メイン・メニューのコントロール(6 - 8 ページ参照)と共にフロント・コントロール・パネルのボタンを使用します。以下の図の **①** から **⑤** の順序に従って操作します。

フロント・コントロール・パネル



OSD メイン・メニュー

40 2 KL	IZ / 60.0 HZ	1004 - 700
40.3 KF	12 / 00.0 FIZ	1024 x 768
● 🌣	Contrast/Brightness	
+‡+	Auto Adjust	
	Phase/Clock	
	H Position/ V Position	
$\Rightarrow \Rightarrow$	Sharpness	
20	Color Adjustment	
<	Language	
OSD	OSD Function	
M	Text Mode	
4	Memory Recall	
Ц	Volume	
1:EX	Т	2: SELECT

.....続

6

-

H

本



OSD メイン・メニュー、続き

- Contrast (コントラスト)画面イメージの白レベルを調整します。
 [▼]はコントラストを弱め、[▲]は強くします。
 ショートカット:メイン・メニューを表示する前に、[▼]または [▲]を押して ブライトネス/コントラストの調整画面を表示します。
- **⇔** Brightness (ブライトネス)画面イメージの背景の黒レベルを 調整します [▼] は暗くなり、[▲]は明るくなります。
- Auto Adjust (自動調整) 画面のサイズ、位置などを自動調整 し、ノイズや歪みのない画面を表示します。 ジョートカット:メイン・メニューを表示する前に、[2] を押して自動調整コントロールを起動します。
- Phase (フェーズ) 画面に現れる水平ノイズを調整します。 [▼]または[▲]を押して調整します。
- **Clock** (クロック) 画面に現れる縦縞を調整します。 $[\nabla]$ または $[\Delta]$ を押して調整します。
- **H. Position**(水平位置) 画面を左または右に移動します。 $[\P]$ は左に移動し、 $[\Phi]$ は右に移動します。
- **V.Position**(垂直位置) 画面を上または下に移動します。 [▼] は画面を下に移動し、[▲] は上に移動します。
- **Sharpness** (シャープネス)画面の鮮明さとフォーカスを調整します。 [\blacktriangledown]または[\blacktriangle]を押して、12種類のオプションから選択します。

注: この機能は、1024x768未満の解像度に対して有効です。

Color Adjustment カラーは、2つのカラー調整オプションを提供します: 1つのプリセットされた色温度(6500 K)、およびユーザーカラーで、これにより赤、緑、青(RGB)を個別に設定することが可能になります。

プリセット色温度を設定するには:

プリセットされた色温度を以下のように選択し、ボタン[2]を押します。

Color Adjustment
Preset 6500K
User
1: EXIT 2: SELECT

.....続く

*OSD メニューまたは画面を終了し、設定を保存するには、ボタン[1]を押します。

日

本



OSD メイン · メニュー、続き ユーザー・カラーを調整するには:

1 以下のユーザー・カラー画面から、ボタン[2]を押して赤、緑、青 を選択します。



- 2 選択された色を調整するには、[▼]または[▲]を押します。
- **3** 色調整を終了するには、ボタン[1]を押します。
- 4 メイン・メニューを終了しユーザー ・カラー調整を保存します。

③ LANGUAGE (言語) 英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、および スペイン語の5ヶ国語から選択できます。

ボタン [2] を押して英語、フランス語、ドイツ語、イタリア 語、スペイン語のの5か国語から選択します。

OSD Function (OSD設定) OSD表示位置を移動できるようにしま OSD

OSD 水平位置: 水平方向にOSD位置を変更するため

OSD 垂直位置: 垂直方向にOSD位置を変更するため

OSD 透過性: OSDの透過レベルを選択するため

OSD Function OSD H-Position OSD V-Position OSD Transparence

- **Text Mode** (テキストモード): DOS720 x 400 (テキストモード)、 または640×400 (グラフィックモード) を選択します
- ₩ Memory Recall デフォルトの設定に戻すためのメモリの呼び出し ボタン [2] を押してリコールを実行します。
 - デフォルトの設定値はコントラスト(最大)、ブライトネス(中 間)、シャープネス(最小)、色温度(6500 K)、音量(25%)、 OSD 位置(中央)よび工場出荷時のタイミングモード
- **Volume**(音量)スピーカーやイヤホンの出力を調整するショートカ ット: メインメニューを表示させる前に、ボタン[1]および [▼]を押してオー ディオのミュート機能をセットまたはリセットすることが出来ます。

*OSD メニューまたは画面を終了し、設定を保存するには、ボタン[1]を押します。

本 語

日

8

その他の情報仕様

LCD	タイプ	15"(15インチ最大表示可能対角線範囲), TFT,アクティブ・マトリックスXGA LCD,0.297mm ピクセル・ピッチ
	カラー・フィルター ディスプレイ表面	- RGB垂直ストライプ 反射防止
最大表示角度	左 右 上 下	75° 75° 55° 65°
入力信号	ビデオ 同期	RGBアナログ $(0.7/1.0~{\rm Vp}{\text -}{\rm p},75\Omega)$ セパレートシンク ${\rm f_h}$: 30-60 kHz, ${\rm f_v}$: 50-75Hz
互換性	PC Macintosh®	最大1024 x 768 NI Power Macintosh® 640 x 480 and 832 x624
最大リフレッシ=	レート	1024 x 768 NI @ 75 Hz 800 x 600 NI @ 75 Hz 640 x 480 NI @ 75 Hz
電源	電圧	100-240 VAC, 50/60 Hz (自動切替)
最大表示エリア		304.1 mm (H) x 228.1mm (V) 12.0" (H) x 9.0" (V)
動作条件	温度 湿度 高度	32°F ~ 104°F (0°C ~ 40°C) 10% ~ 90% (非結露状態) 最大10,000フィート
保存条件	温度 湿度 高度	-4°F~+140°F (-20°C~ +60°C) 10%~90% (非結露状態) 最大40,000フィート
寸法	本体 (液晶ディスプレイ のみ)	340mm(W)x327mm(H)x200mm(D) 13.4" (W) x 12.9" (H) x 7.9" (D)
重量	本体	3.5 kg (7.7 lb) 液晶ディスプレイのみ
規格		UL1950、CE、EPA、c-UL、MPR II、TCO'99[標準色 (グレー仕様)のみ]、TÜV/GS、CB、VCCI、TÜV/ Ergo、FCC-B
電力	オン DPMS オフ	35W (緑LED) <3.5W(オレンジLED)
オーディオ	応答周波数 10 スピーカー出力 1V	Vrms (最大.) 00Hz~20KHz V+1W (最大) 8Ω 5Ø,ステレオ

プリセットタイミング・モードはVESA® 1024x768 @ 60Hz。 プリセットタイミング・モードに関しては5ページ参照。

日

本

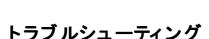
語



00/02/19, 10:15

9

•



電源が入らない

- 電源ボタンをオンにしてください。
- 電源コードが 液晶ディスプレイにしっかり接続されていることを確認してください。
- 他の電源装置(ラジオなど)をコンセントに差し込んで、コンセントから正常に電圧が供給されているかどうか確認してください。
- ケーブルがすべて接続されているかどうか確認してください。4ページのセットアップを参照してください。

電源は入るが、画面に何も表示されない

- 液晶ディスプレイに付属している信号ケーブルが、パソコンの背面にあるビデオ出力コネクタにしっかり差し込まれているかどうか確認してください。ビデオケーブルのもう一方の端が液晶ディスプレイに完全に差し込まれていない場合、液晶ディスプレイにしっかり差し込んでください。
- ブライトネスを調整します。
- 信号ケーブルをディスプレイにしっかり差し込んで下さい。

画面の色が正常でない

- ・ 赤、緑、青のいずれかの色が出ない場合、信号ケーブルがしっかり接続しているかどうか確認してください。コネクタがゆるんでいたり、破損したピンがあると接続不良の原因になります。
- 液晶ディスプレイを他のパソコンに接続します。
- COLOR ADJUSTMENTのカラー・メニューをチェックして適正な設定をします。

画面全体が垂直に流れる

- ビデオの入力信号が液晶ディスプレイ指定の周波数範囲に収まっていること を確認してください。
- 液晶ディスプレイを他の電力源、グラフィックス・カード、またはコン ピュータ・システムで使用してみてください。
- 信号ケーブルをしっかり接続します。

コントロール・ボタンが機能しない

• 1度に2つ以上のボタンを押さないでください。



働



FCC 情報

この装置は検査を受け、FCC規則15条によって、クラスBのデジタル・デバイスの制限に従っていることが確認されています。これらの制限は、住居に設置する際に生ずる有害な電波障害から保護する目的で設けられたものです。この装置は高周波エネルギーを発生し、使用し、放射することがあるので、指示・逆に設置し使用しなければ、無線通信に有害な電波障害をもたらすかもしれません。しかし、電波障害がある特定の設置をすれば発生しない、という保証はありません。この装置がラジオやテレビの電源を入れたが切ったかする時に、有害な電波障害を発生するようであれば、以下の手順によって電波障害を補正

- 受信アンテナの方向を変えるか、位置を変えます

- ・ スロノン / ハンバロビを入るが、近点を入えす。 ・ 装置をラジオやテレビの受信機がからちに離して設置します。 ・ 装置を受信機側のコンセントとは別の回路のコンセントに接続します。 ・ 販売店、またはラジオ/テレビの専門の技術者に相談します。

FCC 警告:

引き続きFCCへの準拠を守っていくために、ユーザーはアースされた電源コード、および付属の、張り合わされたフェライト磁心を持つシールドされたビデオ・インターフェイスケーブルを使用しなければなりません。また、FCC準拠に責任をもつ第三者からの許可を受けずに、装置に勝手に変更や修正を加えた場合、この装置を操作する権利を失うこともあります。

ドイツにおける注意

人間工学上の理由から、黒い背景に青の文字を表示しないように推奨します。コントラストが弱くなるために、眼精疲労の原因 ともなります。

日本における注意

これは情報処理装置等電波障害自主規制協議会VCCI)の規格に基・父クラスB製品です。本製品を家庭内でラジオやテレビのそばでご使用になると、電波障害が起きることもあります。使用説明書に従って装置を設置して、ご使用にださい。

テスト(EUT)構成は次の基準に準拠しています。

EN55022: 1994+A1: 1995+A2: 1997, ClassB IEC 61000-4-2:1995 EN61000-3-2:1995, Class A IEC 61000-4-3:1995 EN61000-3-3:1995 IEC 61000-4-4:1995

要求される項目	規格値への関連	これらの超過規格値への関連	注
EMI*	#1		#4
ESD*	#2	#3	
放射されるRF*	#1	#3	
一時的なTF/B*	#1	#3	
ライン高調波	#1		

- # 1: 性能と信頼性においては何の問題もなく規格を満たしています。
- # 2: 影響が画面に一時的に表れることがありますが、信頼性に問題はありません。
- #3:製品が故障する恐れがあります。
- # 4: 指定以外の信号ケーブルを使用すると、周辺装置に電磁波障害が起こることがあります。引き続きCEへの準拠を 守っていくために、ユーザーは両端に張り合わされたフェライト磁心が付いた、付属の1.8mmシールド・ビデオ 信号ケーブルをご使用ください。

使用説明書に従って、正確に扱ってください。

*EMI : 電磁気障害 *ESD: 静電気の放電 *RF : 高周波 *F/B : 高速バースト









Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: http://www.tco-info.com/









Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

- st Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.
- $\ensuremath{^{**}}$ Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.





当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エ ネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。









As an ENERGY STAR® Partner, Eizo Nanao Corporation has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.